

長久手生まれ長久手育ちの市議会議員 山田けんたろう活動報告

みらい
通 信
2021 春号

故郷 長久手市のために 真っ直ぐに!! Vol.19



ジョグバトでおなじみの
山田けんたろうです。



■ 令和3年 第1回 長久手市議会定例会（3月議会）議会報告

2月18日（木）から3月18日（木）の28日間を会期として、令和3年 第1回 長久手市議会定例会（3月議会）が開かれ、開会日と閉会日に上程された「新型コロナウイルス感染症対策事業」を中心とした追加議案を含み、予算17件、条例13件、その他3件、承認1件、同意1件の計35件を審査及び採決致しました。

新年度予算概要

令和3年度（新年度）一般会計予算として203億4,000万円を計上し、令和2年度と比較し1億円（0.5%）の減少となりました。一般会計当初予算に「国民健康保険特別会計」や「介護保険特別会計」等6つの特別会計と「下水道事業会計」の企業会計を合わせた予算総額は316億743万8千円となり、令和2年度と比較すると、8億5,991万3千円（2.6%）の減少となりました。減少の要因は、新型コロナウイルス感染症の影響による個人市民税や法人市民税の減収や固定資産税の評価替えによる増収分の据え置きによるものです。

また、3月議会の会期中に、新型コロナウイルスワクチン接種の準備費用として、主に国庫支出金を財源にした令和3年度一般会計補正予算案4億1,506万3千円が追加提出され、一般会計の予算総額は207億5,506万3千円となりました。

新年度の主要事業

第6次長久手市総合計画「ながくて未来図」に則り 「やってみたいでつながるまち」 の中では、市商工会への補助金を増額し、市民まつりに代わるイベントの実施や創業支援の強化を図り、市内の経済活動の活性化を行います。 「子どもが元気に育つまち」 では、産前産後センター事業の実施や老朽化する学校施設の改修を行うため、西小学校の校舎改修工事の実施設計と南小学校の改修工事を実施します。 「みんなで未来へつなぐ縁はまちの宝物」 では、香流川の中上流域において、植栽の整備や熊張真行田の香流川に接する場所にポケットパークを整備するための設計を行います。 「誰もがいきいきと安心して暮らせるまち」 では、国の重層的支援体制整備事業交付金を活用し、地域共生社会推進事業を展開し、ひきこもりなど既存の制度では対応できなかった課題に対して社会参加の支援を行います。 「いつでもどこでも誰とでも広がる交流の輪」 では、リニモ長久手古戦場駅北側に「大学連携」「観光交流」「多文化共生」「子育て支援」の4つのテーマを軸としたリニモテラス公益施設が令和3年6月から運用が始まります。 「あえて歩いてみたくなるまち」 では、歩道の整備など都市基盤施設の充実や道路環境の整備を進めています。また、長久手中央土地区画整理組合からの寄付金を活かし、リニモ長久手古戦場駅北側のリニモテラス公益施設に隣接する長久手中央2号公園のグレードアップ工事を実施し、リニモテラス公益施設と一体となった運用を行っていきます。

PICK UP NEWS

新たな交番が完成

市が洞地区に、長久手市南部、日進市北部を主な管轄区とする「長久手南交番」が設置され、今年3月より運用が開始されました。

今後、本地域にお住まいの皆様の安心安全な暮らしに資することを期待します。



写真協力:愛知県愛知警察署

卒業生の皆様から

1年生から毎朝見守ってきた卒業生児童の皆様から、お心のこもった寄せ書きと似顔絵を頂きました。宝物にします。
ありがとうございました。
卒業生の皆様、保護者の皆様、ご卒業、誠におめでとうございます。



プライバシーに配慮し一部加工処理しています。

誰もがいきいきと安心して暮らせるまちについて

 長久手市では「日本一の福祉のまち」を目指し各福祉施策、事業に取り組んでいます。令和3年度は、国の重層的支援体制整備事業交付金を活用し、地域共生社会推進事業として、ひきこもりなど既存の制度では対応できなかった課題に対して社会参加の支援を行う等方針を示しました。そのため、福祉の面からは、ひきこもりの方や住宅確保要配慮者の方への支援を、教育の面からは、不登校児童、生徒への支援を質問と要望致しました。

主な質問Qと答弁A

Q 不登校児童、生徒の増加は全国的にも課題となっている。

三重県の四日市市では、この課題に対して、**不登校児童支援ボランティア事業「ふれあいフレンド」**という事業を行っている。長久手市には大学連携がある。不登校の児童生徒のみならず、福祉の面からも、福祉課で行う個別訪問調査で明らかになった、ひきこもりの方に対しても課題解決の可能性があるかも知れない。教育、福祉の両面からもこの「ふれあいフレンド」を研究、検討しないか。

A 教育長 大変参考になった。四日市市教育委員会に聞きながら、市内の大学生と大学との連携の中で、学生ボランティアの協力が得られるように研究ていきたい。

A 福祉部次長 同じく、関係機関と学生ボランティアと連携し研究する。

市民の皆様から頂きましたご意見・ご要望や、行政の政策・施策に対し、質問と提案を致しました。



山田けんたろう プロフィール

長久手生まれ 長久手育ちの46歳

長久手市 喜婦嶽出身

長久手市議会議員 2期

長湫東保育園～長久手西小学校～長久手南中学校 卒名古屋市内の高校へ進学、大学では建築学を専攻

- 総務くらし建設委員会 副委員長
 - 議会改革特別委員会 副委員長
 - 議会だより特別委員会 副委員長
 - 尾三消防組合議会議員
 - 尾三消防組合議会 議会運営委員会 委員
 - 長久手市都市計画審議会委員
 - 自民党愛知県支部連合会 青年局 顧問
 - 自民党長久手支部 事務局長 / 青年局長
 - 長久手市商工会 青年部
 - 長久手市郷土史研究会
 - 長久手ランニングクラブ
 - (一社) 愛知中央青年会議所 第33代 理事長
 - 第41回 JC青年の船「とうかい号」チームリーダー
 - 第49回 名古屋まつり 第30代 織田信長役
 - 防災士
- ◇ 家族 妻と子2人（1男1女の父）犬3頭
◇ 趣味 ジョギング トレーニング 映画鑑賞

あえて歩いてみたくなるまちについて

 長久手市は、リニモ、バス、タクシーの各事業者やN-バス、N-タク（実証実験）の公共交通の連携、補完によって利便性の高い公共交通体系を目指し、現在も取り組んでいます。全国においても同様の取り組みや、瀬戸市の「やまぐちの孝行息子」や日進市の「日東おでかけ支援隊」等、住民互助による市民主体の移動支援、買い物支援が動き出していることから、例として挙げ、質問と要望を行いました。

主な質問Qと答弁A

Q 愛知県は、ジブリパークへのアクセスに役立てるため、次世代移動サービスMaaS（マース：Mobility as a Service）の実証実験を地域の各交通事業者と名古屋市や本市を含む近隣市で行うと発表した。これを機に、市内の公共交通の利便性の向上のため、MaaSを市内の公共交通ネットワークの構築に活かし、市民の新たな移動手段の確保、外出の促進の一助としないか。

A 市長公室長 MaaSの実証実験は、本市の公共交通ネットワークを構築する上でも、貴重な機会だと考える。本市としてもこの機会を有効に活かすために情報収集しながら、本市の将来の公共交通ネットワーク構築に向けて、取り組んでいきたい。

Q 東小学校区では社会福祉協議会、地域支援係が予約制の「買い物シャトルバス」の試験運行を行ったが、市の見解はどのように、今後支援を行うか。

A 福祉部次長 地域の課題が明確になった。車両や運転手の確保など課題もある。互助によるボランティア輸送等、地域の住民の創意工夫によって独自の移動支援策に発展の可能性もある。市として実施可能な他市町の事業モデル等の情報提供や、方法など市民と共に考えていく。

飲食店等事業者の支援について

 長引く緊急事態宣言、県独自の厳重警戒宣言から影響を受けられた市内の飲食店等事業者や関係する事業者の支援、応援を要望致しました。

主な質問Qと答弁A

Q 今後、感染状況を注視し、時期を考慮したうえで、市内の飲食店等事業者の支援、応援をするため、市商工会や市観光交流協会と連携しスタンプラリーやマルシェを行わないか。

A くらし文化部長 市商工会や市観光交流協会と連携しながら、より効果的な方法を検討していく。

Q 市観光交流協会や市商工会への丸投げではなく、市主導で行ってはどうか。

A くらし文化部次長 市としてサポートをするが、市観光交流協会の本分は、観光振興や企画、実行のため、市観光交流協会が主体と考える。

活動実績

- ジョギングパトロールの導入
 - 乗り合いタクシー実証実験の導入
 - 公園西駅周辺地区 設計変更
(生活利便施設が誘致可能に)
 - 就労支援コーディネーターの配置
 - あったかあどの普及、サービス拡充
 - 長久手市消費生活センター設置
 - 男性専用相談窓口の設置
(子ども家庭課)
 - N-バスのダイヤ、ルートの提案導入
 - 自転車条例に保険加入を提案導入
 - 公用車にドライブレコーダー装備
 - A I 翻訳機・タブレット翻訳機の導入
 - 仮想池公園第2駐車場と仮想池公園を結ぶ横断歩道の設置
 - 市内各所の交通安全対策は即行動
- など

長久手市議会議員 山田けんたろう 発行
(長久手市喜婦嶽)

市民の皆様のお声をお待ちしています。
お気軽にお声がけ下さい。

Web

<https://yamada-kentaro.com>

E-Mail

nagakute@yamada-kentaro.com

TEL

0561-63-6688 (携帯電話へ転送有)

FAX

0561-62-0370



Facebook
LINE
Instagram

毎日更新中



山田けんたろう
ホームページ